

# 1 トヨタネ瓦版 2019

トヨタネ株式会社 本社：豊橋市向草間町字北新切12-1 / 〒441-8517 / TEL0532-45-4137(代) / FAX0532-45-4494  
 社内報：第28号・発行所：総務部経営企画課・編集・構成：朝倉芳則  
 URL <https://www.toyotane.co.jp> Email : [info@toyotane.co.jp](mailto:info@toyotane.co.jp) 写真：蔵王山から太平洋を望む

## 「サピエンス全史」ユニークな読み物！

2019年が始まりました。昨年は弊社50周年行事もあり、皆様には大変お世話になりました。本年も昨年同様何卒宜しくお願い申し上げます。

昨年末には、大仙（株）と（株）デンソーと3社で出資したトリシードアグリ（株）を立ち上げました。今後は「T-cube」ハウス及びプロファーム関連商品の拡販に尽力して参ります。また同様に10月に完成した磐田ナーセリーも今年に入って本格的な稼働が始まりました。スタッフ一同、良苗の生産により一層努力します。

さて皆さん今年のお正月はいかがお過ごしでしょうか。今年はずっと時間がありました。近年は老眼も進み、かつてのような読書欲もなくなり、夜はちょっぴりお酒を飲んで早く寝たいというのが私の偽らざる心境です。最後に読んだヘビーな本と言えば、確か3年前の正月、トマ・ピケティの「21世紀の資本論」、途中で断念したいと何度も思いながら、意地になって読み切ったのを覚えています。ところが今年、新進気鋭のイスラエル人歴史学者ユヴァル・ノア・ハラリ著「サピエンス全史上下2巻」

が世界中で1000万部以上売れているという話を聞き、自分もこのまま老けて読書欲を失いたくないというささやかな葛藤の間で、気合を入れて読んでみました。訳者の表現力もあるのですが、村上 春樹さんの本をかつて読んだようなノリで、意地を張ることなく読みきることができました。

農業は私の職業上の専門ジャンルです。農業革命は1万2千年前に起きた人類史上最大級の出来事です。最も衝撃的、かつ頭の柔軟性を試されるような記述がいくつもあります。

「農業革命は、史上最大の詐欺だったのだ。」その上で「ではそれは誰のせいだったのか？王のせいでもなければ、聖職者や商人のせいでもない。犯人は、小麦、稲、ジャガイモなどの一握りの植物種だった。ホモ・サピエンスがそれらを栽培したのではなく、逆にホモ・サピエ

ンスがそれらに家畜化されたのだ。』 脳を逆立ちさせながら読まない咀嚼が難しいですが、その表現法がとてもユニーク、センスにあふれているので、案外無理せず、夢中になることができました。こんなヘビーな本を何年かぶりに読むことができたのが、うれしくてしょうがないといった感じです。新刊「ホモ・デウス上下2巻」も読んでやるぞと張り切っているこの頃です。

どうか本年も宜しくご指導お願い申し上げます。

川西裕康

## トリシードアグリ株式会社の設立

年末年始はドタバタで過ぎてしまいましたが、その中で12月25日に大仙・トヨタネ・デンソーの3社でトリシードアグリ株式会社を設立しました。

新会社では3社が新たに開発したセミクローズド（半閉鎖



Copyright © 2018 DENSO CORPORATION ALL Rights Reserved.

型) ハウス「プロファームTキューブ」を始め、プロファーム関連製品導入時の販売サポート

や導入後のアフターサービスを行い、農産物の栽培を一貫してサポートする体制を構築します。今後、新会社は次世代の施設園芸をリードし、日本の農業の競争力向上、儲かる農業への転換を目指します。

トリシードアグリ (Triceed-Agri) は三位一体のtrinity (トリニティ)、新しい施設園芸に挑戦し続けtry (トライ)、進化を牽引するproceed (プロシード)、生産者と共に成功するsucceed (サクシード) これらを合わ

せた造語です。

会社の概要は資本金：3,500万円、出資比率大仙51%、トヨタネ24.5%、デンソー24.5%となっており、トヨタネから3名の社員が出向しています。



従来通りトヨタネが販売の窓口であることは変わりはありませんが、新しい体制となり今まで以上に良いサービスが提供できるように取り組んでいきますので、よろしくお願いいたします。

三浦慎一

## 磐田ナーセリーだより



昨年10月中旬より新規雇用のパートさんと苗生産に向けて播種、鉢上、接木、鉢替の各作業のトライアルを2ヵ月間行い、12月中旬より本格的に受注生産を開始しました。



## 農場だより

新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願いいたします。新年を迎え、みなさまに利用してもらえる農場を目指してさらなる農場活用に力をいれてまいります。

昨年度は度重なる台風の襲来で東三河地域にも甚大な被害をもたらしました。



研究農場でも施設ではパイプハウスの倒壊・POフィルムの破損。露地作ではキャベツ・ブロッコリーの風害・塩害で株のダメージは大きかったと思います。秋冬作は不作で野菜が高くなると誰もが思ったと思います。しかし意に反して、暖秋による露地野菜の回復、収穫の前倒し。また輸入野菜の早期入荷で価格低迷しました。



年が明けて畑、全体を見渡しても回復したように見えますが、12月中旬よりの低温・乾燥で生育が止まっています。畑は、雨がほしいのが現状です。このような異状気象・猛威を振るう自然災害と立ち向かい対策を講じていかないと農業はなりたたないと思いますので農場スタッフ一同考えて行動してまいります。また、社員のみならず農家さんに観てもらい、利用してもらえる研究農場をめざしていきますので今後も宜しくお願いいたします。



水谷雅祥

年が開け、1/5（接木苗）1/7（実生苗）に初出荷になりました。

日本の園芸農業の明日に少しでも役立つ苗生産を目指して参ります。



お客様の豊かな実りが、我々の喜びであり、やりがいです。

「豊かさ実る、タネを」を合言葉にスタッフ一同努力を続けて参ります。これからも倍旧のご愛顧を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



鈴木康弘

## 今年度作のキャベツの状況と スイートコーンの新聞折り込み広告



今年度作の東三河のキャベツ栽培はお客様にとっては大変厳しい状況です。

昨年の9月末に襲来した台風24号で、特に露地野菜への被害が深刻でした。

しかしその後の天候が良く高温に推移した





事で、年内どりのキャベツ、白菜を中心に生育の回復が見られました。

価格的には、茨城県、千葉県を中心とした関東の年内どりのキャベツは台風の影響が少なく順調に生育したこと、東三河でも台風の影響から年内どりのキャベツを中心に回復を越えて前進気味に生育したことで出荷量が多く、年内は例年を下回る価格で推移しました。



輸入の動向を見ると、中国を中心に10月の段階で今年の2倍の量のキャベツが輸入されており、9月30日の台風の影響で品薄を懸念した業務加工向けを中心とした需要を輸入で賄おうとする動きが有り、それも価格を押し下げた要因となっています。

これからの厳寒期どりのキャベツは東三河の独壇場です。相場の回復で例年以上にお客様が儲けていただくことを願ってやみません。



春作に向けてはスイートコーンの推進を現在行っております。

本年は『ゴールドラッシュシリーズ』に加え、低温期の発芽の良さと根が強く倒伏しにくい、栽培性が良好なトキタ種苗さんの『ミルキースイーツ84FT』という品種をお客様にご紹介しています。



1月21日(月)にゴールドラッシュ、1月28日(月)にミルキースイーツの新聞折込広告を田原市全域の中日新聞朝刊で実施しますので、ご覧いただければ幸いです。

坂神和孝

## モーシヨンプランニング

モーシヨンプランニング(動作計画) TV番組で物流の自動化を取り上げていました。凄まじく自動化が進んでいることを感じました。ネット通販の必然性や無人カーなどもです。

モーシヨンプランニング(動作計画) これはロボットでの話ですが私たちの日常の業務で結構無駄が多いものです。この技術を使うと、ユーザーはロボットが作業して欲しい初期の姿勢とゴールとなる目標の姿勢を指示するだけで、ロボットがカメラ(ビジョン)を活用して環境や状況を判断して作業を行います。

モーシヨンプランニング(動作計画) 使えるキーワード 考え方仕組みを取り入れる事は非常にプラスとなります。スタートからゴールを決めてプロセスである行動動作計画を立てて時間ロスも減らしスピードアップも出来る。

朝倉芳則

## 阪神・淡路震災から24年

あの日豊橋でもいままで経験したことが無い異様な揺れで目が覚めました。何事かと思いTVをつけると大変なことに・・・火事、高速道路高架が壊滅的倒壊、今まで経験のない出来事に困惑。また私は翌日に和歌山に行く予定でした。それは交通事故にあって入院している姪を見舞いに母と行く予定でした。出勤後大阪の取引している商社の状況や周辺被害状況を確認しようと、なかなか電話が繋がらなかったと思いました。固定電話がダメで携帯は繋がりやすかったのか?分かりませんが?何とか交通機関は近鉄と南海電鉄は動いているということの情報を得て予定通り和歌山に向かいました。近鉄の列車内では震災で被災された方々や関係している方が殆どでした。被災された家族親戚ですか?周りの方から声をかけられました。大阪駅構内や南海電鉄の列車内でも被害状況の酷さを垣間見ました。周りから聞こえる声は命辛々線路内を歩いて帰ったとか?そんな人ばかりだと記憶しています。被災され連絡が取れなかった商社の方の家族は亡くなられたことを後で知りました。また見舞金なども送りました。1ヵ月以上出勤ができなかったと思いました。それ以上だったのかも?

南海電鉄最新のラピート(rapi:t)で関空まで行って乗



り継いで和歌山市まで行きました。見た目鉄人28号でした。窓も丸くって深海潜水艇で列車内もシートも結構洒落ていました。当時関空などの写真も撮ったと思いましたが残っていないので

すね。ラピートは1994年9月4日運行開始、南海電鉄が難波駅⇒関西空港駅間を南海線・空港線経由で運行する特急列車。関西国際空港へのアクセス特急として登場したものでした。全車両座席指定制で、JRの普通車指定席に相当する「レギュラーシート」とグリーン車に相当する「スーパーシート」の2クラス制を、同社で初めて採用したものでした。列車名称の「ラピート」は、一般公募で選ばれた「速い」という意味のドイツ語"rapid"に由来、奇抜なスタイルから「深海潜水艇」「鉄人28号」というニックネームが運行開始以前から使われていたようですね。

和歌山市民病院に入院している姪を見舞いに行き震災のときの病室での状況を知りました。TVって結構ぶっ飛ぶ!半端無くそんな感じです。震源地から離れていてもそれなりの揺れも相当であった。東南海・南海地震が以前から叫ばれています。が具体的に減災対策の意識も具体的に対策が行われてないのが実情。当然当社でも明確に施されていない。TV番組の「ぼーと生きてんじゃーねーよ!」と5歳児に叱られそうですね。

朝倉芳則

# http ⇒ https にURLを変更

httpsは、httpにセキュリティ機能を追加したものです。



Webページとの通信を暗号化したものです。以前はスマホから自社を検索すると「悪質なwebサイトが検出されました」と毎回出ました。他社httpでも同様に検索でもこのように出ます。検索される方は当然気になります。また検索を控える可能性もあります。社としてもプラスにはなりません。年末から年明けにかけて変更をしました。またhttpsになってもパンフレット、広報や書籍類の表記まで完全に切り替えが済んでいる企業は少なく感じます。Webページでは特に「フォームなどで入力してもらった個人情報を不正アクセスから守ること」が重要。httpsは、大事な個人情報を渡すユーザーとしても、個人情報を受け取るサイト運営者として大切な仕組み。

httpsは「HTTP over SSL/TLS」の略。

httpsのsはSecure (セキュア) の「S」。

Secure、一般的に私たちが日常的に使う Securityの方が理解しやすいですね。意味は安全とか危険のない。

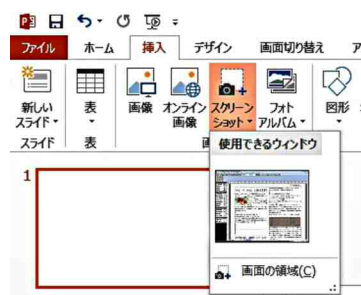
Secureの名詞形がSecurity。

朝倉芳則

1. 案内文やお礼状に「お客様」より企業名、役職名、氏名もデータ一括でお客さま名で印刷をする。Word差し込み印刷の活用。今は出来る限り時間短縮というよりクリック一発。そのような考え方、仕組み作りが基本。

開いている画面を貼り付けたい場合 ScreenShot (スクリーンショット) やPrint Screen (プリントスクリーン) があります。PowerPointやWord、Excelなど。

## スクリーンショットの活用



Excel、Word の場合、挿入の図、スクリーンショットをクリック。

PowerPointの場合 (左図)、挿入の画像スクリーンショットをクリック。画面の領域をクリック、画面が白

に変わったらマウスの左ボタンを押したままドラッグ画面の部分を選択。選択したウィンドウや画面の一部が自動的に文書に貼り付け追加されます。Excel、Wordも同様です。

PPrint Screen (プリントスクリーン) 表示 : PrtScn



例えばPC画面をスキャンする場合、shiftボタンを押しながらPrtScnを押す⇒PowerPoint、Word、Excel、ペイントなど貼り付け場所を開き⇒Control (Ctrl) を押しながらVボタンを押すと貼り付きます。ペイントを開いてやって見てください。



ペイントの場合名前を付けて保存(jpeg、gif、png、など) できます。また文書内挿入画像や図を取り出す場合、画像として保存する場合は右クリックで図の保存 (jpeg、png、gifなど)。日常的に作業をしますので一番早く楽して綺麗にできるが原則です。あまり形にはとらわれないで済みそれなりに人それぞれの方法できるのがいい点です。

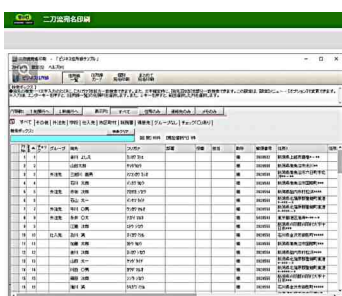
「適当」と「これでいいのだ」どこかで聞いたことがあります。朝倉芳則

朝倉芳則

# PC作業は誰しも瞬時にしたいもの



資料送付で同じものを多くの人に送る場合住所、企業名、氏名、役職などで送る場合データがあれば宛名ラベル印刷あるいはダイレクトに封筒印刷。数量的には50枚を越すあたりからラベル印刷と思います。宛名ラベル印刷であれば一般的に「コクヨの合わせ名人」、各種サイズの封筒 (縦おき・横おき、縦書き・横書き) であれば二刀流宛名印刷などがあります。どちらにしてもクリック一発で解決。無駄な時間は避けたい。



どちらにしても最低限の仕組みとデータ作りが基本。Excelデータ、CSVファイルとなります。基本的にExce